

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント VPP サーバートークン年次更新マニュアル

最終更新日 2018 年 9 月 14 日

株式会社オプティム

(c)東日本電信電話株式会社

はじめに

本マニュアルの目的

本マニュアルでは、VPP サーバートークンの年次更新の操作について説明しています。

- ❗ Volume Purchase Program (Apple Deployment Program) ではなく、Apple Business Manager をご利用の場合でも、オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント側の操作方法は変わりません。Volume Purchase Program 側の操作が、Apple Business Manager での操作となります。Apple Business Manager の操作方法については、以下を参照してください。

🔗 <https://help.apple.com/businessmanager/?lang=ja>

管理サイト側の基本操作や、各設定項目の詳細については、以下を参照してください。

🔗 『管理サイト リファレンス マニュアル』

本マニュアルの見かた

本マニュアルの説明で使用する記号やマークの意味、マニュアルで使用している画面の種類や注意事項は以下のとおりです。

◆ 記号・マークについて

マニュアルで使用しているマークや記号は以下のとおりです。

記号・マーク	説明
[]	メニュー名、ボタン名、リンク名を表します。
「 」	タブ名や機能名、項目名、マニュアル内の参照先など、強調したい名称を表します。
『 』	参照先のマニュアルを表します。
⇒	操作の結果を表します。
🔗	マニュアルや見出しの参照先を記載します。
❗	注意すべきことについて説明しています。
✎	運用や操作のポイントや、知っておくと便利なことについて説明しています。
<div>表示操作</div>	画面説明において、該当の画面を表示するためのメニュー操作を記載します。 <div>表示操作</div> [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [アプリケーション配信] →

◆ 画面について

- 本マニュアルはユーザー種別が「管理者」用です。ユーザー種別「管理者」以外で管理サイトにログインした場合は、ユーザー種別に応じて編集や閲覧に制限がかかります。詳細は、以下を参照してください。

🔗 『管理サイト リファレンス マニュアル』の「ユーザー」

- 画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。
- Windows の OS バージョンや、ご使用になるブラウザによって、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome で表示した画面を使用して説明しています

Web サイトの URL について

マニュアルの説明で記載している弊社以外の Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

商標について

- iPhone、iPad は、Apple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 VPP サーバートークン年次更新	5
1.1 VPP サーバートークンの年次更新.....	6
1.2 VPP サーバートークンの有効期限の確認.....	7
1.3 サーバートークンの更新手順.....	8
1.3.1 Apple Deployment Program への登録.....	8
1.3.2 VPP ストアから VPP トークンをダウンロード.....	8
1.3.3 オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントへのアップロード.....	11

1 VPP サーバートークン年次更新

本マニュアルは、Volume Purchase Program（VPP）サーバートークンの年次更新についてを記載します。

以下の項目について説明しています。

項目	ページ
VPP サーバートークンの年次更新	6
VPP サーバートークンの有効期限の確認	7
サーバートークンの更新手順	8

1.1 VPP サーバートークンの年次更新


◆機能目的

Apple 社の提供する Volume Purchase Program (VPP) は、1 年に 1 度更新する必要があります。

VPP トークンの有効期限が切れてしまうと、アプリケーションの管理ができなくなります。さらに、VPP サーバーとオフィスまるごとサポートデバイスマネジメントサーバーの通信ができなくなりますので、アプリライセンスの状態管理、配布、回収ができなくなります。

VPP トークンの有効期限が近づくと、オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントの管理サイト上で日時を赤字で協調した表示に切り替わります。VPP トークンの更新が必要な時期の合図となりますので、以下の手順に従い更新作業を行ってください。

◆手順

- 管理サイトで証明書の情報を確認する
- VPP ストアにログインする
- VPP トークンを再度ダウンロードし、保存する
- 新たに保存したトークンを管理サイトにアップロードする
登録作業と同じになります

注意事項

トークンの有効期限が切れると、以下のような影響が起こりますのでご注意ください。

- 管理ができなくなります。
- VPP サーバーとオフィスまるごとサポートデバイスマネジメントサーバーの通信ができなくなります。
- ライセンスの付与、回収ができなくなります。
- VPP サーバー上のユーザー削除ができなくなります。
- アプリケーションのライセンス状態を管理できなくなります。

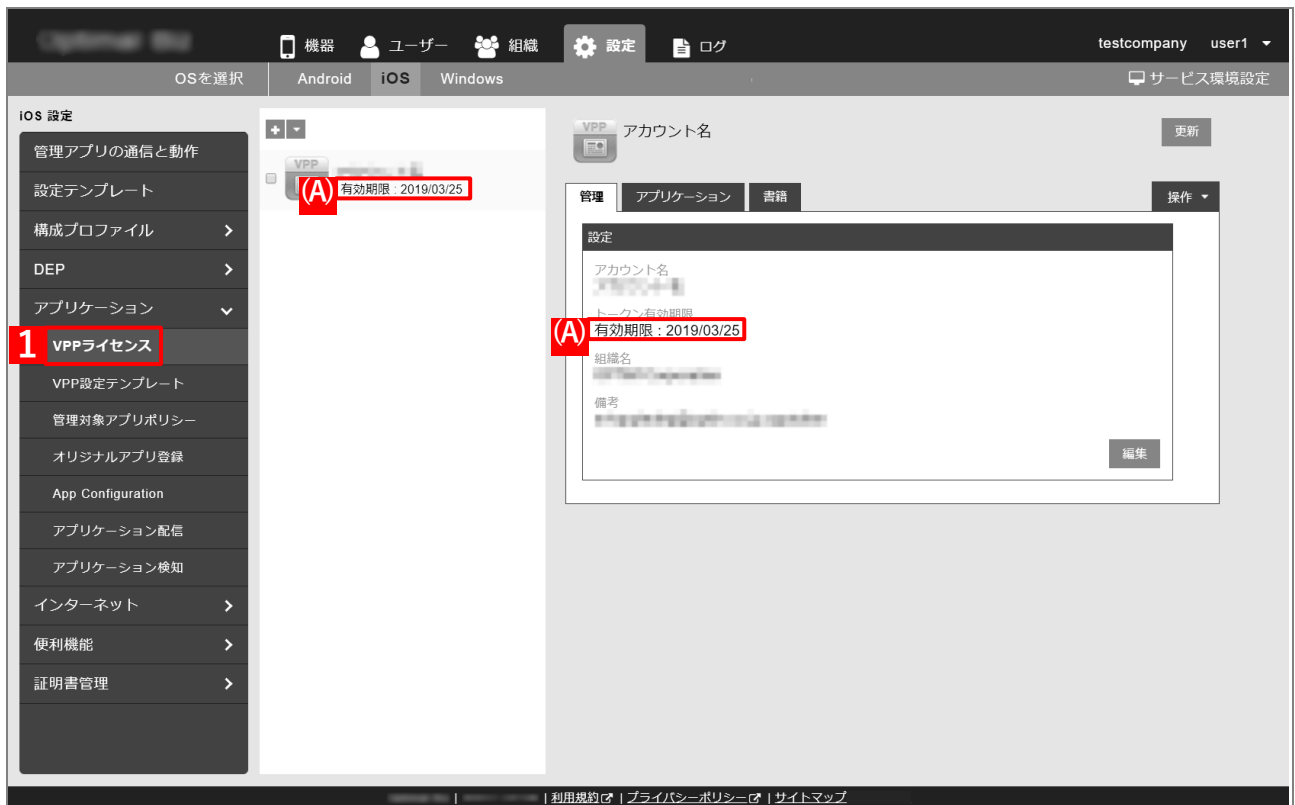
1.2 VPP サーバートークンの有効期限の確認

有効期限は、以下の手順で確認できます。(A)「有効期限」が切れないようご注意ください。

VPP ライセンスの画面で確認

【1】 [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [VPP ライセンス] をクリックします。

⇒ (A)「有効期限」を確認します。



1.3 サーバートークンの更新手順

1.3.1 Apple Deployment Program への登録

VPP トークンのアップロードを行い運用いただいているため、アカウントを所有していると思いますが、本作業を行うには Apple 社が提供する「Apple Deployment Program」へ登録しているアカウントが必要となりますので、更新時は登録済みの管理者用の Apple ID やパスワードをご確認ください。

Apple Deployment Program の詳細は、以下を参照してください。

🔗 ビジネス – プログラム – Apple [<https://www.apple.com/jp/business/vpp/>]

Apple Deployment Program ではなく、Apple Business Manager をご利用の場合は、手順が異なります。詳細は、以下を参照してください。

🔗 <https://help.apple.com/businessmanager/?lang=ja>

1.3.2 VPP ストアから VPP トークンをダウンロード

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントで VPP ストアから購入したアプリケーションを配布するには、VPP サーバーとオフィスまるごとサポートデバイスマネジメントのサーバーを紐付ける必要があります。この紐付けに VPP トークンを利用します。

✔ VPP トークンの有効期限は 1 年間になります。

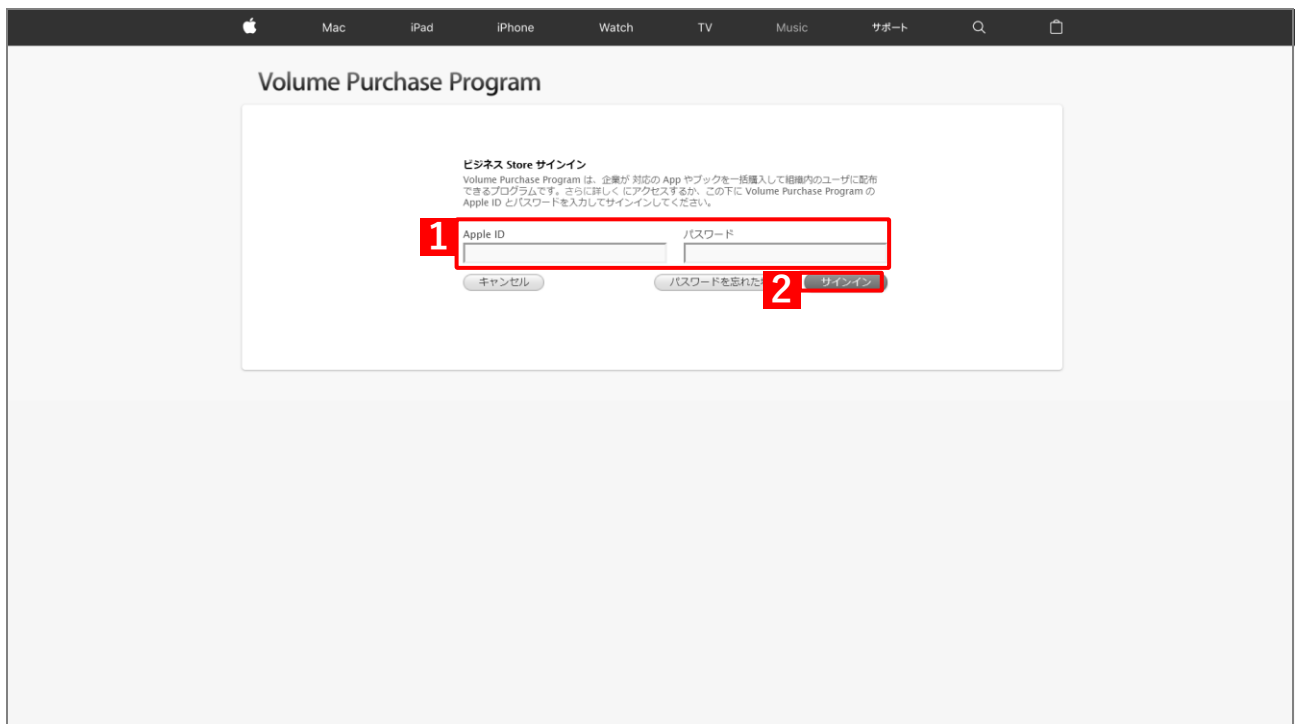
✔ Volume Purchase Program (Apple Deployment Program) ではなく、Apple Business Manager をご利用の場合は、手順が異なります。詳細は、以下を参照してください。

🔗 <https://help.apple.com/businessmanager/?lang=ja>

【1】 [Volume Purchase Program](#) にアクセスし、管理者用の Apple ID とパスワードを入力します。

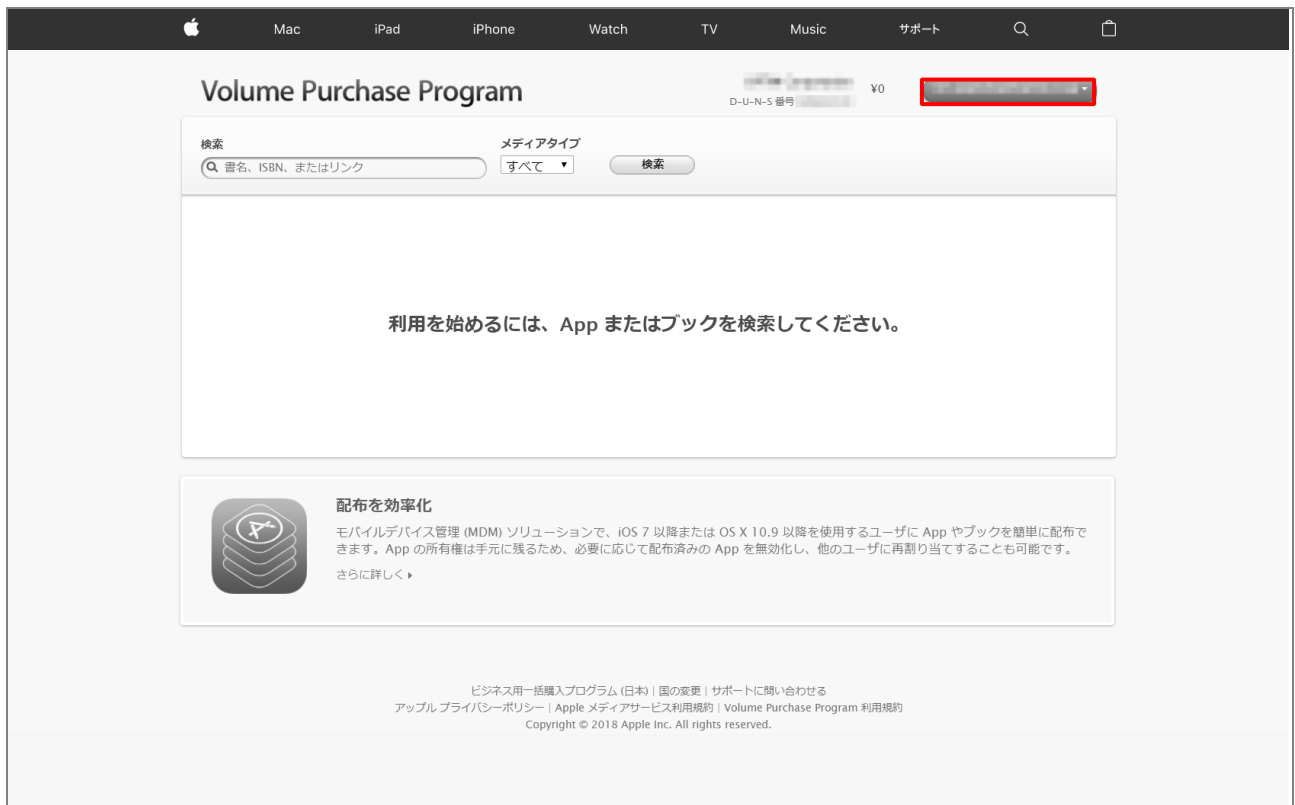
【2】 **[サインイン]** をクリックします。

⇒ VPP ストアにログインします。



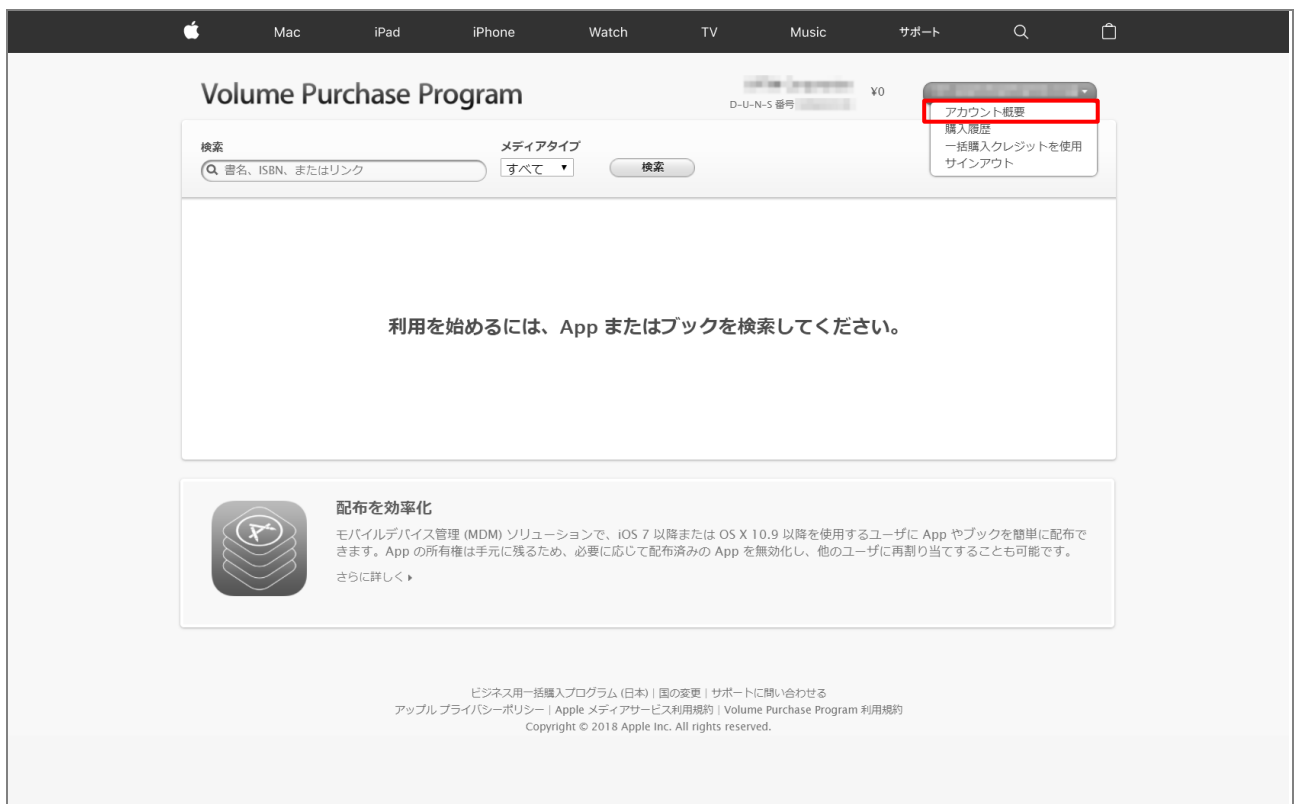
【3】管理者用の Apple ID をクリックします。

⇒ リストメニューが表示されます。



【4】[アカウント概要] をクリックします。

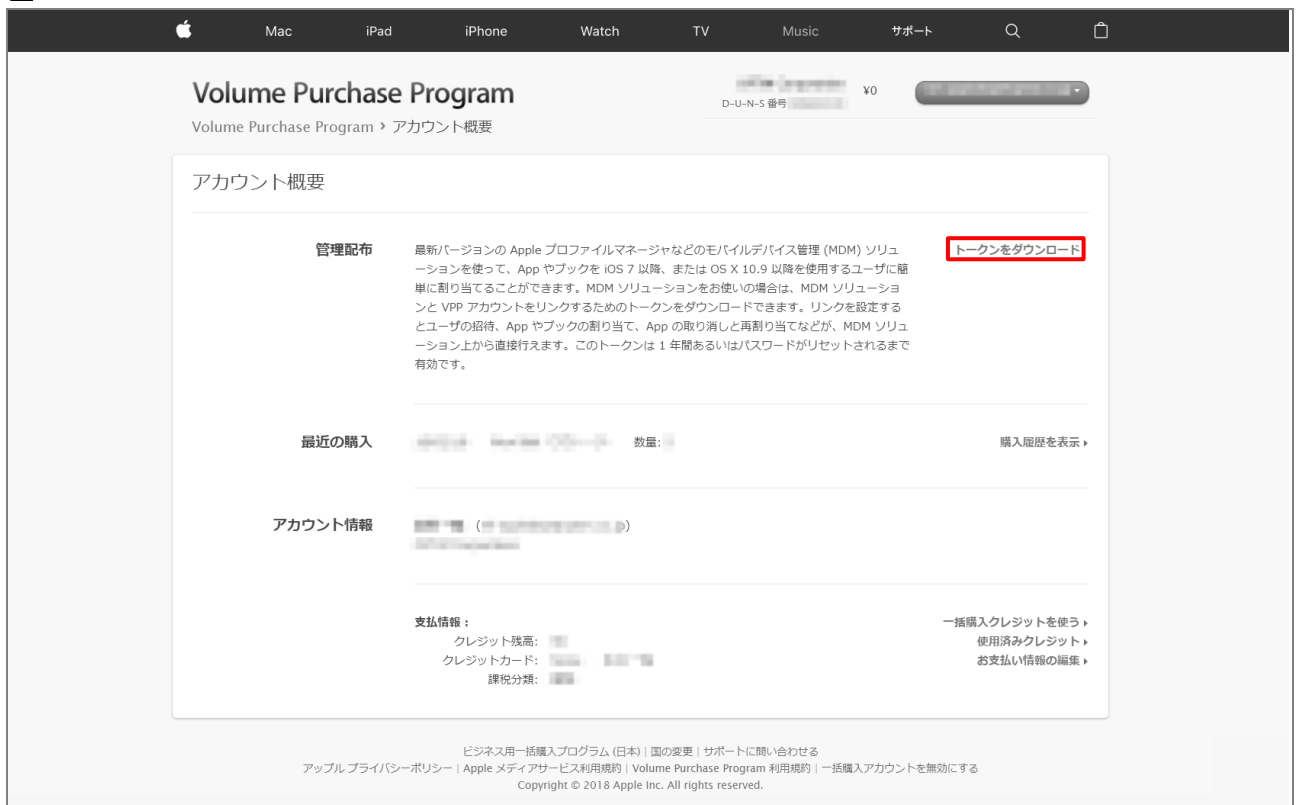
⇒ 「アカウント概要」ページが表示されます。



【5】「管理配布」の「トークンをダウンロード」をクリックします。

⇒トークンのダウンロードが開始されます。

📎任意の場所にファイルを保存します。

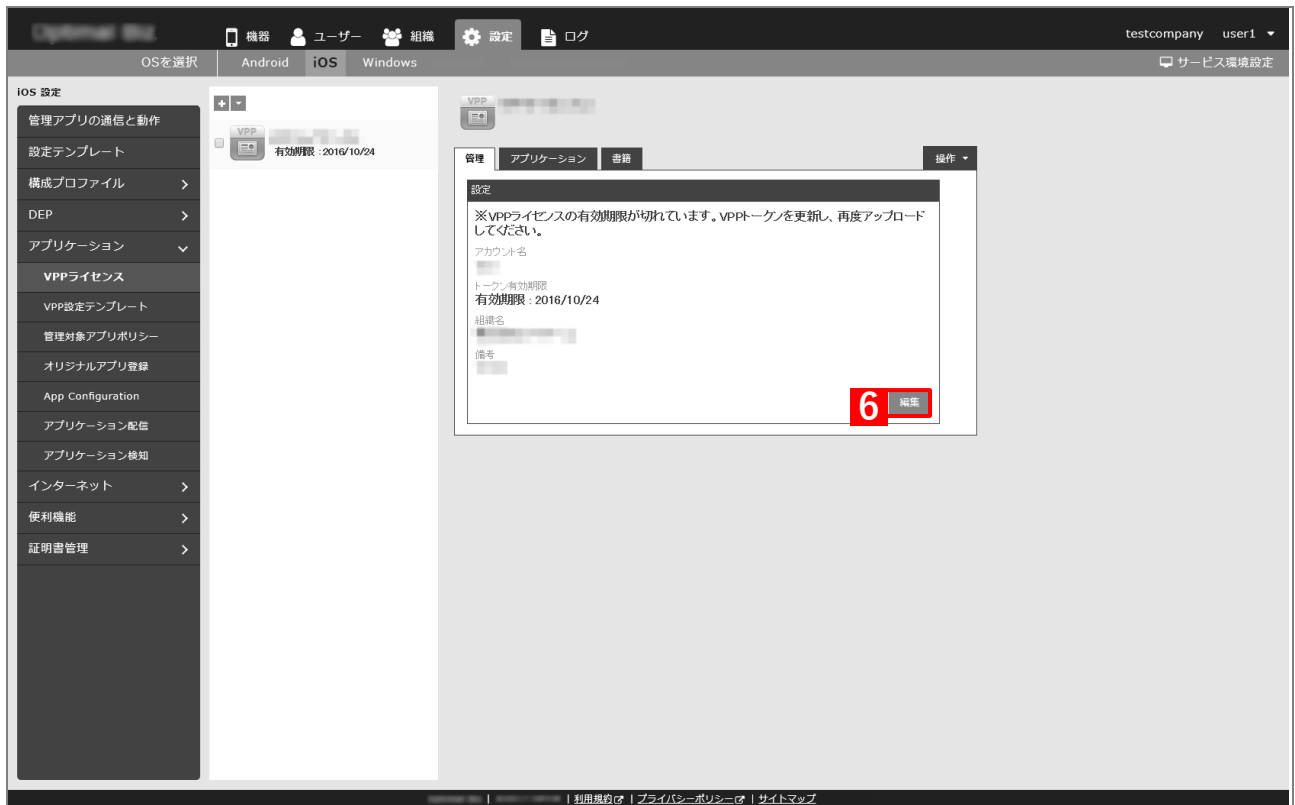


📎ここまでは、Apple 社が提供するサイトでの作業となります。

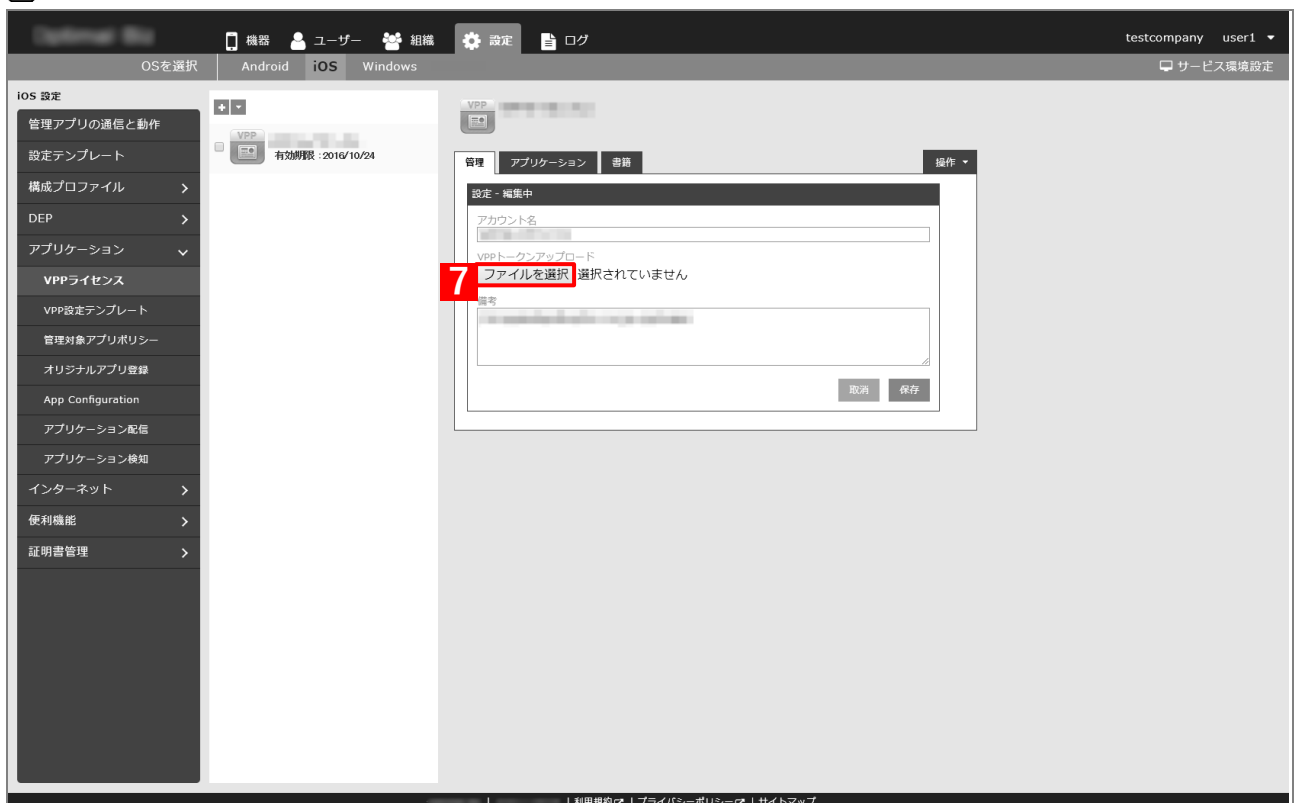
📎これからは、オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント側での作業となります。

1.3.3 オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントへのアップロード

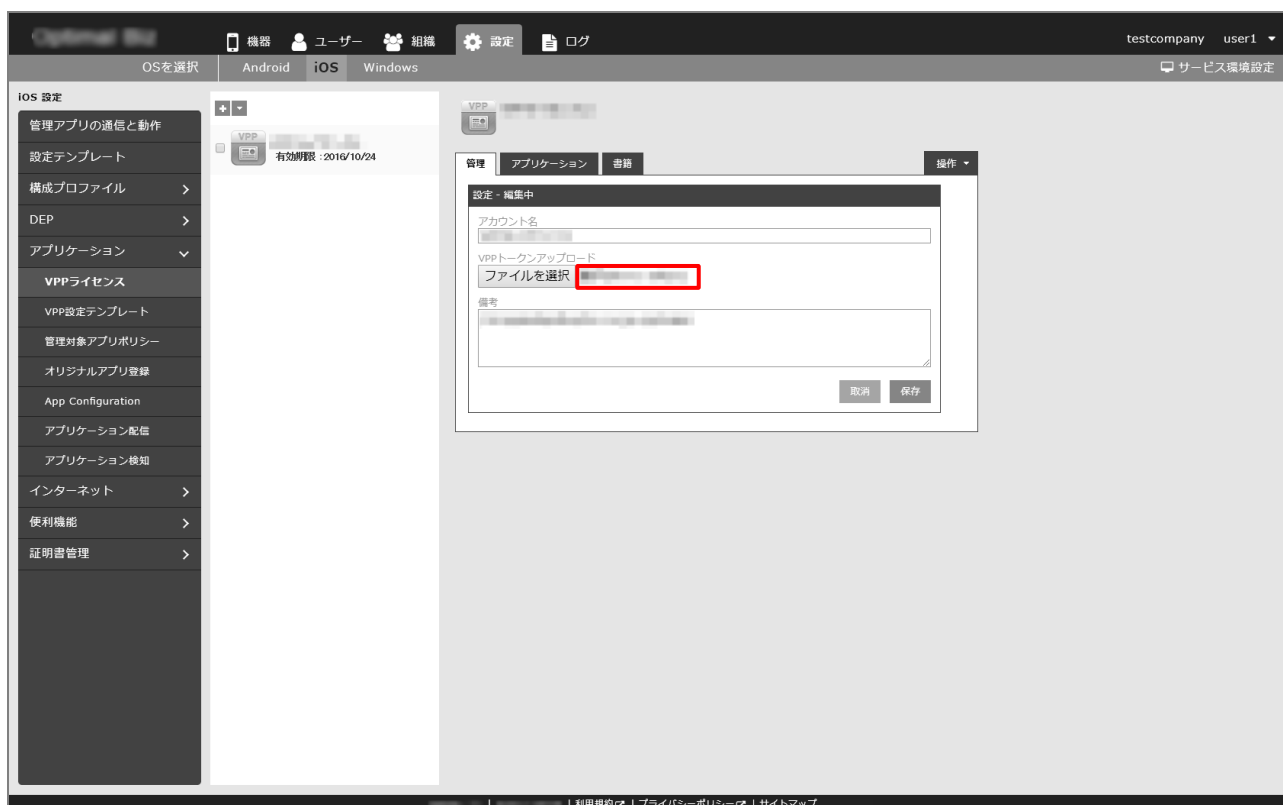
- 【6】 [設定] → [iOS] → [アプリケーション] → [VPP ライセンス] → 一覧から対象を選択 → [編集] をクリックします。



- 【7】 「VPP トークンアップロード」の「ファイルを選択」をクリックします。
⇒ 手順【5】で Volume Purchase Program からダウンロードしたトークンを指定します。
📎 ブラウザーにより「ファイルを選択」の表記が異なる場合があります。



- 【8】 [ファイルを選択] の右側に指定したファイル名が表示されたことを確認します。

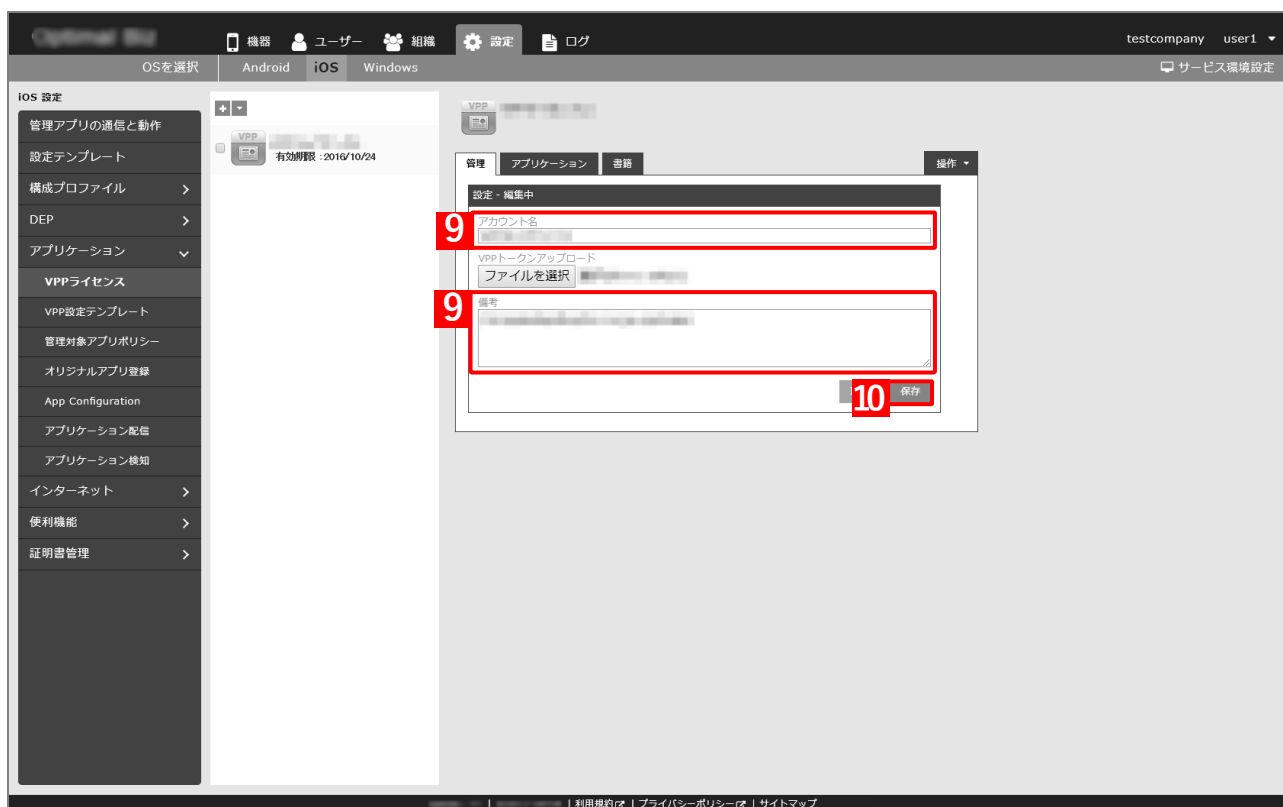


- 【9】 必要に応じて「アカウント名」および「備考」を入力します。

☑「備考」には VPP トークンの取得に使用した Apple ID の記録を推奨しています。弊社では「備考」には、VPP トークンの取得に使用した Apple ID と取得年月日の記録をお勧めしています。

- 【10】 [保存] をクリックします。

⇒ 入力および指定した VPP トークンの情報を保存します。



【11】「VPP ライセンスを作成しました。」と表示されます。

⇒更新が完了しました。(A)「有効期限」が更新されていることを確認してください。

